

宮里町では、交通安全上、志奈尾神社から下流七〇〇メートル区間を優先して用地取得を行っていくと聞いている。南九州西回り自動車道のインターチェンジの関係もあり、早急な整備が必要であると認識しており、暫定的な歩道の整備も含め、県にはこれからも整備促進を要望していく。

## 産業廃棄物最終処分場について



佃 昌樹

**質問** ①浸出水の漏えいはいつかは起こる。影響を受ける範囲を把握するため、地下水脈調査が必要では。②市長は、地域住民の意見を聞いて、可否の判断をするというが、地域住民とはどの範囲か。③処分地が整備地となった場合、地元と事前協議を行うが、その時の関係地域、関係者の範囲をどう考えているか。

**答弁** ①県の産業廃棄物専門委員会、この問題については整理されるように、県に要請して参りたい。②地元四自治会を基本にしなから、処分場の設置等に伴い生活

環境に影響が生じるおそれのある地域の住民であると考えている。③私は②と同じであると理解しており、県もそれを参考にして関係地域あるいは関係者と判断すると思う。

## 保健、福祉行政について



寺脇 幸一

**質問** ①母子保健事業（健康さつま川内二十一）の取組状況は。②介護保険事業は平成十二年に介護保険法が施行され第三期に入っているが、ケアマネージャー、サービスを提供する事業所また、行政の三者連携が必要不可欠であるが、取り組み状況は。③地域包括支援センターの業務運営が一年八ヵ月経過しているが、問題点、課題は。

**答弁** ①本事業については、住民への啓発等を行い、また、健康づくり推進員や母子保健推進員等の活動を通じ、各種検診の検診率を引き上げたい。②サービス事業者ごとに、あるいは小グループごとに意見交換会を開き、課題、情報共有を密接にしている。③センター職員の専門職の確保、研修

の問題等があるので、なお一層資質向上に努力したい。

## 児童生徒の表彰制度の制定について



種田 弘二郎

**質問** 児童生徒の表彰制度は、地域全体で子どもを褒めて育てようという制度である。大人が子どもたち一人一人のいい点を見付けて表彰することで、子どもたちが奮起をする。表彰により、その良い面を伸ばすことが健全育成に効果が大きいと考えるが、こうした薩摩川内市の特有である表彰制度を制定してはどうか。

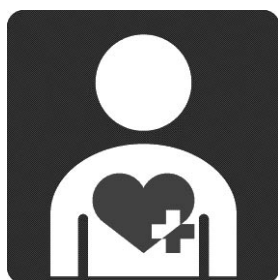
**答弁** 児童生徒を表彰することは、大変意義があると考える。しかし、このような制度を制定している自治体は、ほとんどが小規模校であり、小・中学生が約九千人以上いる本市の場合は、課題が多いと考える。また、現時点においては、既存の規則ないし要綱を活用して表彰制度を実施していけばよいと考える。よって、新たな条例の制定は現在のところ、考えていない。

## 内部障害者、内臓疾患患者の安全、安心の確保について



杉 道朗

**質問** 心臓機能や膀胱または直腸機能等に障害のある内部障害者は、外見から病状が分からないために社会生活の中で苦慮されている。そこで公共施設等における障害者用駐車場やトイレなどの利便性向上を図るために施設の整備も含め、内部障害者の存在が視覚的に認知できる様、ハートプラスマークの普及啓発、表示に努められないか。



**答弁** 内部障害者マークであるハートプラスマークの公共施設の駐車場への表示や、あるいは内部障害者用トイレの整備は、十分に対応できていない。よって、今後内部障害者が利用できる駐車スペースを確保するなどし、ハートプラスマークの普及・啓発をする必要がある。また、内部障害者